

◆ 宗教指導者らが宣言文

京都市で開催されていた「G20 諸宗教フォーラム2019京都」(実行委員会主催)の閉会式が12日、東山区の清水寺で開かれ、主要20か国・地域(G20)の首脳らに提言する宣言文を発表した。日本政府を通じ、28、29日に大阪市で開かれるG20サミットの参加者に渡される。

同フォーラムには、仏教やキリスト教、イスラム教などの宗教指導者ら約140人が参加。気候変動や人工知能(AI)、貧困などの世界的課題について、11、12日に議論した。宣言文で、「全人類の幸福と、あらゆる生命がその『いのち』を謳歌(おうか)できる世界を建設していけるよう、指導力を正しく発揮することを望む」などと訴えた。